

令和8年2月伊賀南部環境衛生組合議会第227回定例会会議録

令和8年2月24日（火曜日）

議 事 日 程

令和8年2月24日（火曜日）午後3時15分 開議

日程第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 諸般の報告

第4 議案第1号 令和8年度伊賀南部環境衛生組合一般会計予算について
(提案理由説明、質疑、討論、採決)

第5 議案第2号 令和7年度伊賀南部環境衛生組合一般会計補正予算（第3号）に
ついて
(提案理由説明、質疑、討論、採決)

出席議員

柏 元三 陶山 美佐 常俊 朋子 富田 真由美 中岡 久徳
福田 博行 福村 教親 三原 淳子 宮崎 栄樹 幸松 孝太郎

説明のため出席した者

管理者	北川 裕之	副管理者	稲森 稔尚
副管理者	出江 良隆	事務局長	福田 浩士
総務担当参事	野口 泰弘	総務担当参事	瀧口 嘉之
総務担当参事	奥田 泰也	総務室長	岡田 隆之
業務室長	高野 香二		

事務局職員出席者

書記長	川本 千佳	書記次長	松本 紀子
書記	津田 明徳	書記	松山 展康

午後3時21分開議

(富田真由美議長席に着く)

議長(富田真由美) ただいまから令和8年2月伊賀南部環境衛生組合議会第227回定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

~~~~~

日程第1 会議録署名議員の指名

議長(富田真由美) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第93条の規定により、福田博行議員、中岡久徳議員を指名いたします。

~~~~~

日程第2 会期の決定

議長(富田真由美) 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本組合議会定例会の会期は、本日1日といたしたいと思えます。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(富田真由美) ご異議なしと認めます。よって会期は、本日1日と決しました。

~~~~~

日程第3 諸般の報告

議長(富田真由美) 日程第3、諸般の報告をいたします。

監査委員から令和7年12月、令和8年1月に執行した例月出納検査結果の報告を受けました。報告書は、お手元に配付のとおりであります。

~~~~~

日程第4 議案第1号 令和8年度伊賀南部環境衛生組合一般会計予算について

議長(富田真由美) 日程第4、議案第1号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。管理者。

(管理者北川裕之登壇)

管理者(北川裕之) ただいま上程されました議案第1号、令和8年度伊賀南部環境衛生組合一般会計予算につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

令和8年度一般会計予算総額は19億5,675万7,000円で、前年度の18億6,760万円と比較いたしますと8,915万7,000円の増額となっております。

それではまず、歳出予算の主なものを申し上げます。

議会費は、議員報酬及び役員費で21万円を計上しております。

総務費は、人件費をはじめ事務的経費や施設管理経費など5,763万6,000円を計上しております。

次に、環境衛生費でございます。

収塵車管理費は、ごみ収集業務委託や指定ごみ袋製造管理等に係る経費などごみ収集業務に係る経費を計上し、クリーンセンター費は、クリーンセンター運転管理及び展開検査業務委託をはじめとする施設運営経費及び施設改修工事費などでございます。また、最終処分場費、し尿処理場整備費、ストックヤード管理費につきましては、施設の維持管理等に係る経費でございます。

地域振興費は、クリーンセンターの延長協定に基づき地元からご要望のありました地域振興事業を実施する経費でございます。

以上、環境衛生費の総額は18億8,268万1,000円を計上いたしております。

最後に、公債費は組合債に係る元利償還金などで1,123万円を計上し、予備費は不測の支出に備え500万円を計上いたしております。

続きまして、これらの財源となります歳入でございますが、名張市及び伊賀市それぞれにご負担いただいております分担金は、名張市分が14億9,681万3,000円、伊賀市分が1億8,748万9,000円、合わせて16億8,430万2,000円をお願いいたしております。

次に、使用料及び手数料では、施設への直接搬入や指定ごみ袋によるごみ処理手数料などで2億95万円を計上いたしております。

また、その他の収入といたしましては、前年度からの繰越金5,000万円、諸収入では廃品売払収入等で2,150万5,000円を計上いたしております。

以上が令和8年度一般会計予算の概要でございます。何とぞよろしくご審議を賜りましてご決定くださいますようお願い申し上げます、提案理由のご説明といたします。

議長（富田真由美） これより質疑を行います。

なお、質疑の時間は答弁を含め20分といたします。幸松議員。

議員（幸松孝太郎） まず1つ目の質問ですけど、クリーンセンター費、一応去年11億1,400万円でございます。今年が、令和8年が12億1,000万円ということで、約1億円増額してます。その増額の内容に関しては、工事請負が非常にそん中に占めてるのかなというふうに思ってます。

そういった中で、修繕の内容を別冊のところで見ますと、電気工事費が一応1億円アップしてますので、そういうところが主な要因かなとは思いますが、こういったクリーンセンター費の増額に関して一応どのような考え方で予算を組まれているのか、その辺をお聞きしたいと思います。

議長（富田真由美） 事務局長。

事務局長（福田浩士） クリーンセンター費の工事請負の関係でご質問いただきました。

議員さんがご紹介いただいたように、例年2億円の工事請負費が令和8年度は3億円要求のほうをさせていただいております。この部分は何かと申しますと、実際にこの工事請負費というのは、毎年10月ぐらいに次の年度の予算措置をするときにもろもろ施設の調査をいたします。この部分が傷みが多くないか、ここは次年度までもつのか、もたないのか、長い目を見たときにはここはもう今変えないと駄目であるとか、そういう判断をする中で今回、特に1億円上がった部分は、もともとは大規模改修工事の折に何とか改修できればと思っておりましたDCSと申しまして、いわゆるクリーンセンターの溶融システムを、溶融炉のシステム全体を動かすそのシステム、いわゆるコンピューター関係が今駄目な状況になってお申しまして、実際には大規模な改修工事まで待つことはできないというものでございましたので、今回、令和8年度の要求で上げさせていただいております。

以上でございます。

議長（富田真由美） 幸松議員。

議員（幸松孝太郎） そうしますと、去年と今年、この修繕費が約1億5,000万円、それから修繕工事含めて約3億円という形で、4億5,000万円の一応明細が出とるわけですが、システムのほうで1億円ということであれば、今の燃焼、それから水、給水関係、それからそれ以外の設備含めて、何とか去年どおり一応予算としてはいただいた。しかし、これから本当に大規模改修をせないかんという現場からすれば、非常に厳しい予算を組んでいただいとるのではないかなというふうに思うんですけど、何とかこの予算で、この修繕をしながら、工事しながら、何とか令和8年、何とか乗り切れるような状況になっているかどうか、その辺はいかがですか。

議長（富田真由美） 事務局長。

事務局長（福田浩士） 議員さん方におかれましては、大変うちのクリーンセンターの運転が不安定の中ご心配をかけておるところでございますが、今予算を要求させていただ

いたこの内容で何とか焼却を続けて、令和8年度は運転をし続けるというふうな心意気で頑張りたいと思います。

以上でございます。

議長（富田真由美） 幸松議員。

議員（幸松孝太郎） ちょっと安心しました。もう少ししたら広域化のほうの、ごみ焼却のほうの事業形式も一応出ますし、いろいろ春になればその状況が分かってきますので、それから今の伊賀南部のほうのことも一応決めていくことになるかなというに思っております。

そういった中で、こういったクリーンセンターがうまくいけばええわけですけども、この最終処分場、去年が2,200万円で今年が1,270万円っていうことで割と減ってます。この減ってる要因で、最終処分場のほうはどういうな形になってんのかお聞きしたいと思う。

議長（富田真由美） 事務局長。

事務局長（福田浩士） 最終処分場費なんですけど、昨年度はいわゆる休止、廃止に向けた形づくりということで、いわゆる設計の部分を外部委託に出しておりました。その設計の部分が今年度末で仕上がってくるんですけども、今後はこの設計の図書を手に持ちながら許可権者であります三重県と、あと環境省等も調整を図ってまいりたいと、このように考えております。

以上でございます。

議長（富田真由美） 幸松議員。

議員（幸松孝太郎） 分かりました。

それから、前回のときにちょっとお聞きしたんですけど、汚水場のことに関しては、その後何か進捗状況なんかお聞かせ願えればありがたいかなと思うんですがどうですか。

議長（富田真由美） 事務局長。

事務局長（福田浩士） 今、浄化センターのお話であろうかと思えます。こちらのほうは、令和7年度末、今年度末にいわゆる解体に向けた詳細設計が上がってまいります。令和8年度以降、8年度中も含めてなんですけど、解体に向けた準備のほうを進めたいと、このように考えております。

以上でございます。

議長（富田真由美） 幸松議員。

議員（幸松孝太郎） 8年度以降と、中旬以降ということで分かりました。

最後に質問ですけど、先ほど地域振興費1,000万円、地元の方の費用として1,000万円用意してるわけですけど、去年どんな形で使って、令和8年度はこの1,000万円をどんな形で使おうとしてんのか、その辺を分かる範囲で、分かれば教えていただきたいと思っています。

議長（富田真由美） 事務局長。

事務局長（福田浩士） 令和7年度につきましては、3つの地域で事業を行っております。実際には、ごみのステーションの整備であったり、地域の集会所の整備等がございます。令和8年度も今計画では2地域の事業を行おうと思っております。こちらのほうは、集会所の整備の部分が2地域とも上がっておりますもので、そこの部分に対応しようと、このように考えております。

以上でございます。

議長（富田真由美） 幸松議員。

議員（幸松孝太郎） 地元の方と円満なコミュニケーションができるとは思っておりますので、しっかりとこの1,000万円がうまくカバーしていただきたいというふうに思っておりますから、8年度の当初予算をしっかりとやっていただくということで質問を終わりたいと思います。

議長（富田真由美） ほかに質疑はございませんか。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（富田真由美） ないようでありますから、これをもって質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（富田真由美） 討論がないようでありますので、討論を終結いたします。

これより議案第1号について採決いたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

（賛成者起立）

議長（富田真由美） 起立全員であります。よって議案第1号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~

日程第5 議案第2号 令和7年度伊賀南部環境衛生組合一般会計補正予算（第3号）について

議長（富田真由美） 日程第5、議案第2号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。管理者。

（管理者北川裕之登壇）

管理者（北川裕之） ただいま上程されました議案第2号、令和7年度伊賀南部環境衛生組合一般会計補正予算（第3号）につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

今回お願いいたします補正予算は、それぞれの事業の進捗を踏まえ、所要額の精査をいたしましたものでございます。

それでは、歳出からご説明申し上げます。

まず、議会費では、議員報酬で5,000円を増額しております。

総務費の一般管理費では、委託料等の精査によりまして106万7,000円を減額しております。

次に、環境衛生費でございます。

収塵車管理費は、主に需用費の燃料費及び修繕料の精査により75万7,000円を減額いたしております。

クリーンセンター費は、燃料費の増額のほか、委託料では飛灰処理委託料、廃品処理委託料等の精査により減額しておりますが、クリーンセンター運転管理及び展開検査業務委託料、処理不適合物処理委託料等の増額に伴い、差引き1,327万5,000円を増額いたしております。

最終処分場費は、需用費及び委託料の精査によりまして398万6,000円を減額いたしております。

し尿処理場整備費は、需用費の光熱水費等及び委託料の精査によりまして637万円を減額し、ストックヤード管理費では、委託料等の精査により110万円を減額いたしております。

なお、環境衛生費のクリーンセンター費の工事請負費につきまして、1号白煙防止用空気加熱器更新工事に係る部品調達に相当の期間を要し、本年度内での執行が困難となりましたことから、歳入歳出それぞれ繰越明許の設定をお願いするものでございます。

続きまして、歳入についてご説明申し上げます。

まず、使用料及び手数料では、各処理手数料の収入状況に基づき収入見込みを精査し

た結果426万2,000円を減額いたしております。

また、諸収入では、廃品売払収入等で220万円を増額しております。

この結果、分担金では名張市分が253万2,000円の増額、伊賀市分が47万円の減額となり、合わせまして206万2,000円を増額いたしております。

これらによりまして、補正後の歳入歳出総額は19億1,100万4,000円となっております。

以上が今回お願いいたします補正予算の概要でございます。何とぞよろしくご審議を賜りましてご決定くださいますようお願い申し上げ、提案理由のご説明とさせていただきます。

議長（富田真由美） これより質疑を行います。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（富田真由美） 質疑がないようですので、これをもって質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（富田真由美） 討論がないようでありますので、討論を終結いたします。

これより議案第2号について採決いたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

（賛成者起立）

議長（富田真由美） 起立全員であります。よって議案第2号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~

議長（富田真由美） 以上をもちまして本組合議会定例会に付議されました事件は全て終了いたしました。

これをもって、令和8年2月伊賀南部環境衛生組合議会第227回定例会を閉会いたします。

午後3時37分閉会

~~~~~

議長は、この会議録をつくり、署名者とともに署名する。

議 長

議 員

議 員